



2023年1月26日

各 位

会 社 名 ア ッ ギ 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 日 光 信 二
(コード番号：3529 東証プライム市場)
問 合 せ 先 取 締 役 執 行 役 員 管 理 本 部 長 古 川 雅 啓
(TEL 046-235-8107)

通期業績予想の修正および役員報酬減額の継続に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年5月11日に公表いたしました2023年3月期通期業績予想を修正いたします。また、経営責任を明確にするため、役員報酬減額を継続することといたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期通期連結業績予想数値の修正について

(1) 2023年3月期通期連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する当期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円)
前回発表予想 (A)	23,800	100	300	200	12.48
今回修正予想 (B)	20,400	△2,100	△1,500	△1,400	△87.37
増 減 額 (B-A)	△3,400	△2,200	△1,800	△1,600	—
増 減 率 (%)	△14.3	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	21,445	△2,293	△1,804	△1,827	△114.03

(2) 修正の理由

売上高につきましては、行動制限の緩和による人流の回復や個人消費の持ち直しによる需要拡大を想定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の再拡大、円安の進行などによるエネルギーや食料品を中心とした物価高による消費者の生活防衛意識の高まりなどから、需要が計画を下回る見込みとなりました。

利益面では、中国工場への生産移管による製造原価の低減を進めておりますが、売上高の減少による減益、外国為替相場での急激な円安進行、原燃料価格や物流費の高止まり、人件費の上昇などによるコストの増加等により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに当初の予想を下回る見込みであります。

これらの状況を踏まえ、通期連結業績予想を上記の通り修正いたします。

2. 役員報酬減額の継続について

当社は、当期の業績を真摯に受け止め、その経営責任を明確にするため、2022年5月11日付「役員報酬の減額に関するお知らせ」にて公表いたしました役員報酬の減額を下記の通り継続することといたしました。

なお、本決議にあたりましては、半数以上が独立社外役員で構成される指名・報酬諮問委員会への諮問・答申を経ております。

また、監査役の協議により監査役報酬の減額の継続が決定されましたので、併せてお知らせいたします。

(1)役員報酬減額の内容

代表取締役社長	月額報酬額の 10%を減額
その他の取締役（社外取締役を除く）	月額報酬額の 30%を減額

(2)監査役報酬減額の内容

監査役（社外監査役を除く）	月額報酬額の 20%を減額
---------------	---------------

(3)減額対象期間

2023 年 1 月から 6 か月間

3. 今後の計画について

『ATSUGI VISION 2024』では、このような厳しい経営環境において、顧客ニーズの変化と多様性に的確に対応したうえで、「事業ポートフォリオの強化」、「生産体制の再編による収益基盤の強化」、「資本の効率化」の3つの重点課題に取り組むことにより収益性を高めることに注力し、将来の持続的成長のための安定した財務基盤の確立を目指してまいります。当期の業績推移等を踏まえ、計画の検証とさらなる施策の立案を行い、早期の業績回復を目指すと同時に収益構造の抜本的改善ならびに中長期的な成長の実現を図ってまいります。具体的な計画に関しましては、確定次第お知らせいたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上